



# 大安寺 護寺会だより

編集・発行 大安寺護寺会広報部  
恵庭市大町4丁目2番25号 大安寺内  
TEL (0123) 34-1093  
FAX (0123) 33-8005  
ホームページURL <http://www.daianji.net>



新ご本尊「釈迦三尊像」

( 左 : 阿難尊者  
あなんそんじや )

中央 : お釈迦さま  
右 : 摩訶迦葉尊者 )  
まかかしようそんじや

# 新年のご挨拶



大安寺護寺会 会長  
大安寺住職

押見 俊哉

西暦二〇一七年（邦歴平成二十九年丁酉・仏紀二五八三年）を迎えて、謹んで大安寺檀信徒の皆様のご清祥と万福多幸をご祈念申し上げます。

檀信徒の皆様には、日頃より大安寺護寺の為に、ご理解とご協力をいただきおりまことに、改めてお礼を申し上げます。

昨年は新ご本尊さま（釈迦三尊像）をお迎えいたしました。

開眼法要に併せて、大安寺のご開山である森田悟由禪師の百回忌法要・先代十三回忌法要を勤めさせていただきましたことは当山に

とりまして大きな節目を迎えたことと受けとめています。同時にこれからの大安寺の新たな一步を歩んでいく決意を檀信徒の皆様と共に新たにした所でございます。

今この瞬間、御仏の力で生かされていることは、有難くも尊いことです。たとえ苦しみや悲しみの渦中にある方でも、今日一日の命をいただき、新年に臨むことができるのは、私たちの生命を支える見えない力があるからです。

その生命の源を仏さまと崇め、感謝の想いを胸に日々を送りたいものです。

本年もお寺に一度でも多く足をお運びいただいて、本尊さまにお詣りされることをお勧め申し上げる次第です。



新年あけまして  
おめでとう  
ございます

理 事 長	副 理 事 長	總 務 部 長	會 計 部 長	運 営 部 長	廣 報 部 長
遠 藤 昭	鏡 中 村	忠 平 司	佐 藤 龍	小 林 和	近 藤 春
貢 雄	貢 雄	雄 夫	司 司	和 司	春 司

大安寺理事・地区幹事一同

平成二十九年 元旦

(は) 作・羽田野 収



八月十六日（火）と二十四日（水）に大法要実行委員が集まり、大法要に向けての事前準備や法要当日の進行について、綿密な打合せを行いました。

### 大法要に向けての準備



光 背



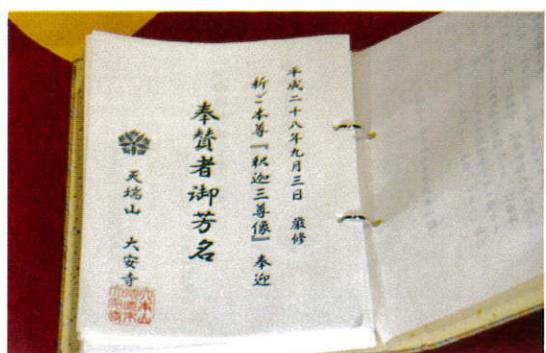
### 新ご本尊さまの搬入

# 新ご本尊開眼法要特集

### 奉賛金御芳名簿



新ご本尊さまのご胎内には、奉賛頂きました七百六十六名のお名前を記した御芳名簿を始め、平成二十六年七月に行われました釈迦三尊像鑿入れ式の様子を録画したDVDと大法要のしおり等が納められ、皆様のご功績と記録が後世に伝えられます。



御芳名簿





釈迦三尊像 開眼法要



大本山永平寺副貫首さまによる仏像点眼



開眼法要の参詣者

九時半	五鑿三拝
十時	釈迦三尊像開眼供養
十一時	感謝状授与式
十二時	両祖忌御正當法要
十三時	説教
十四時	昼食
十五時	御開山百回忌法要
十六時	四世十三回忌法要
十七時	十四時 満散大施食会
十八時	副貫首老師お見送り



南澤道人 老師



平成二十九年九月三日（土）天瑞山大安寺

大導師の大本山永平寺副貫首さま

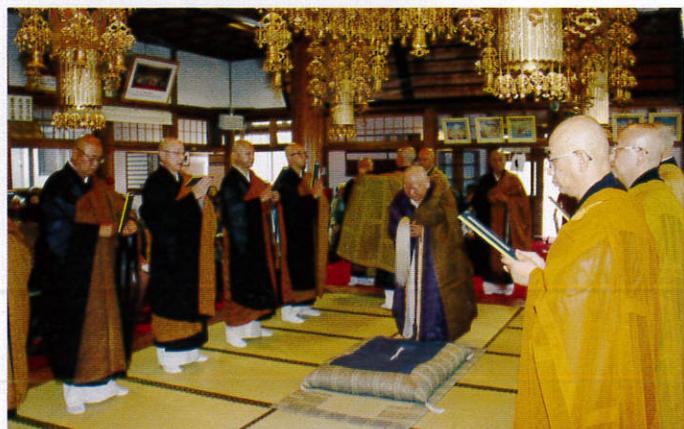
## 説教



## 感謝状授与式



## 御開山百回忌・四世十三回忌法要



江場佛像彫刻所様、金谷大師堂様、原田建設様、神山電気様及び奉賛金をご喜捨頂きました皆様を代表して篤志奉賛金納入協力者の方々に感謝状が授与されました。



江場琳觀大佛師（江場佛像彫刻所所長）  
えば りんかん

## 副貫首老師お見送り

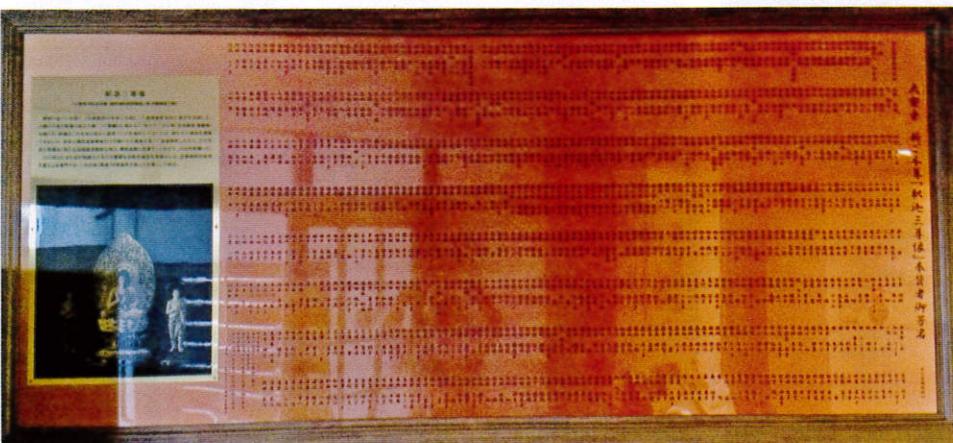


清純師 若（住職の長男） 住職



大広間ご本尊さま

お寺にお参りに来られた際には、  
願いを込めて佛手（幸せをつかむ手）  
をおさすりください。  
本尊さまの御加護をいただけると  
伝えられております。



奉賛者のお名前を記した芳名板



# 大安寺梅花講四十周年

講員長 澤永 孝子

当講もお蔭様をもちまして創立四十周年を迎えます。十一月二十八日の記念式典で、記念奉詠を本堂にて行ないました。

ご臨席賜りましたのは、ご指導いただいている夕張市禅峯寺住職安藤英明師範、護寺会から副理事長の鏡貢さんと会計の佐藤龍平さんです。

この日に向け二ヶ月間練習して参りました。無事に式典を終え、笑顔で記念写真。その後は小宴でお祝いいたしました。この五年間で卒業しましたOGさんにも出席していただきました。

四十年まで繋いで下さいました先輩方に感謝し、その歴史の重みを感じながら、講員一同これからも四十五年、五十年と大安寺講の詠道の道を精進し、繋げて行こうと改めて決意致しました。

# 「婦人会」研修・忘年会

村山 勝子

今年は、大安寺と私ども檀家にとつても記念すべき特別な年となりました。

九月三日に新しいご本尊さま

(釈迦三尊像)をお迎えした事です。本堂に安置されている仏像は、見上げる程大きく、光り輝いていて立派です。思わず合掌し、有難い気持ちになるのは、私だけではないでしよう。

意義あるこの年の婦人会の忘年会が十一月十七日に予定通り開かれました。忘年会に合せての研修会(勉強会)は、当山のご住職にお願いし、本堂で行われました。般若心経のお唱えに始まり、宗歌の齊唱が続き、「我が家は曹洞宗」という小冊子の中のいろいろな疑問を研修会のテーマにして、ご住職の講話が始まりました。

・「仏様」とは何ですか?

- ・曹洞宗の本尊様は?
- ・仏様の種類は?
- ・なぜ合掌するの?

- ・本堂の天井から吊るしてあるものは?
- ・仏様が薄目をしているのはなぜ?
- ・一仏両祖とは?
- ・曹洞宗にとつての坐禅とは?
- ・曹洞宗の教えを日々実践する方法は?

等々

仏像やお寺の様々な疑問を、丁寧に分かり易く教わりました。いかに知らない事が多かったのかを改めて勉強会の意義を感じました。

正午からは大広間にて、テーブ

ルいっぱいに並べられた料理をいただきながら、舞台上では、大正琴、オカリナ、民謡の演奏や歌声に聞き惚れ、舞踊の華やかさに見惚れ、拍手、拍手でした。久しぶりに会った人達とのおしゃべりや、笑い声が会場いっぱいに広がり、楽しいひと時でした。会員同士の親睦、この様な時間こそが、大切な意味ある事だと思います。

来年も多くの方に参加していました

だき、たくさんの笑顔に出会いました。  
いと、心から思いました。

ところで皆さんは、ご存じでしたか。「知事」「挨拶」「血脉」「玄関」「施設」「道具」「一期一会」「夢」「大事」など。

これらの言葉は、全て「禅語」なのです。今回の勉強会で教わった事なのですが、「曹洞宗」のお教えは、奥が深いのだと知りました。

檀信徒以外の方もご参加出来ます。参加は無料です。お申し込みは不要です。

日時については、平成二十九年度大安寺法要・行事案内とホームページでお知らせします。

○ご自身の用具・用紙をお持ちの方は、どうぞご持参下さい。

## 「お寺からの お知らせ」

### 護寺会総会

平成二十九年度大安寺護寺会総会が、理事及び地区幹事により一月三十一日に開催されます。

会員の皆様には後日、総会の結果についてご報告いたします。

## 写経のつどい

### 平成二十九年上半年期の大安寺行事予定

○一月一日（日）午前0時  
元朝大般若祈祷会

○二月三日（金）午後六時

#### 厄払い追儺会

○二月七日（火）午前十一時

#### 釈尊涅槃会

○三月二十日（月）午前十一時

#### 春季彼岸会・水子供養

○五月八日（月）午前十一時

#### 釈尊降誕会

○七月二十四日（月）午前十一時

#### 地蔵供養祭

### ストリートビュー ・VRパノラマ

パソコンやスマホからいつでもどこでも、ストリートビュー・VRパノラマで大安寺堂内を自由に拝観いただけます。

パソコンの方は、  
大安寺ホームページ  
の「大安寺VRツア  
ー」から。



QRコード

次号護寺会だより十八号は  
平成二十九年八月頃の

発刊予定です。